

第32回全国キャラバンは電話相談から じん肺キャラバン愛知行動

今年のなくせじん肺全国キャラバンは、10月4日のアスベスト電話相談から始まりました。

前もってNHK放送で『アスベスト全国一斉電話相談』が全国に流されましたが、NHK名古屋放送では愛知の相談窓口の様子を4日夕方のニュースで報道しました。4日は6件、5日は15件、6日は9件で合わせて約30件の相談が寄せられ、そのほとんどが建設・建築関係の一人親方や自営業の方でした。相談時間は10時から3時までとされていましたが、時間外にも電話があり対応に追われました。

8日は国交省中部地方整備局および愛知県、愛知労働局への要請を行いました。



愛知労働局

中部地方整備局

中部地方整備局では、企画部・建政部2名・河川部・道路部・総務部の6名が対応され、要請側は建交労と健康センターの4名で要請でした。

回答の前にトンネル建設工事に従事してじん肺に罹患した患者や、じん肺で亡くなった人に対して、お見舞いが述べられました。

要請項目は7項目で「1日あたりの作業時間を8時間、2交代、週5日施行を標準としている」と回答。要請側からは「合意書が締結されて14年、やっと4週8休に大きく前進した」と説明。また、現在、発注の道路トンネルは、愛知1件、岐阜2件、三重2件、静岡4件、長野3件であることが報告されました。アスベストについては、4~6日の電話相談での内容を報告し、対策については、「先日、熱海の土石流の災害があり、中部地方整備局からも駆けつけられたが、その中にアスベ

スト含有しているかを何処の機関も調査していない。そういう時に備え、事前調査は必要なこと」と、関係機関と連携して進めるよう求めました。



十月八日 県庁前にて

愛知県の要請では、環境局2名、建設局、建築局2名、保健医療局、労働局4名、合わせて10名が対応されました。

回答の前に労働福祉課から、日頃の県政行政推進への理解と協力にお礼が述べられ、長きにわたり活動を続けてきた要請団に対して敬意が述べられました。コロナ対策として大会議室に1テーブルに飛沫防止パネルが置かれ1人ずつ着席。窓はすべて開け放されて万全の状態でしたが、外の道路工事の騒音で声が上手く聞き取れず、十分な意見交換ができませんでした。

愛知労働局は、監督課、健康課、労災補償課、企画課の4名が対応され、要請側も健康センターから1名増で5名になりました。

回答は「本省に伝える」が多く、8時間労働の問題では、「時間外労働が1日8時間を超えて残業が行われている現場がまだまだ大勢占めている」と実態を認める回答でした。愛知独自の項目「夏季の不必要な症状照会を求めないこと」に対しては、「今まで通り」との回答でした。

届いた請願署名 1041筆提出

学童345筆・保育パート27筆・名南4筆・
県本部大会26筆・県本部5筆・豊橋合同3筆・
常滑競艇支部16筆・千種名東労連15筆・海部津
島労連5筆・検数労連5筆・自治労連492筆・
JMITU川本製15筆・愛知分会89筆
ご協力いただき、ありがとうございました。



みんなのひろば

うこんの花が咲いたよ 百瀬美代子

友達から2本いただいたのが、どんどん大きくなってきて、気味が悪いほど大きくなりました。

「花が咲かないけど大丈夫かな？」と思っていたらやっと咲いてくれました。クルクマの花に似ているけど何だろうと思っていたら、ウコンの花だそうです。写真の左が全体の大きさ、真ん中が花、右側、卵の殻がかぶせてあって面白いと思ひ写しました。



今年もあと100日? 竹内栄造

秋分の日が過ぎると今年もあと100日かと思ひいろいろとその先の事を考えます。定期健診で、アスベストの症状が出てきているそうです。じん肺も徐々に進んでいます。「あとどのくらいこの状態で生きていられるのかな」なんて考える時もあり、常に最悪の事を考えながら生活していますが、そうなったらその時考えればよいと思うことにしています。

今は娘と孫が同居してくれて、「監視」され煩わしいこともあります。安心です。

組合員数 ☆認定組合員数 **27**人
☆組合員総数 **28**人

訃報：闘病中の武田允子さんが、10月13日逝去されました。心からご冥福をお祈りします。

11月の予定

- 3日 県民集会
- 14日 県本部 執行委員会
- 17日 AM 10:00~ 会計監査
PM 13:00~ 大会前の打会
- 29日 愛知分会第18回定期大会

ご案内

- ※ 第4分回会会議 11月17日(水) 13:00~AM 10:00~会計監査 11会議室
- ※ 第18回分会定期大会 11月29日(月) 瀬戸市文化センター 12会議室 13:30~

愛知県本部第23回定期大会開催

10月3日に、名古屋市内の港湾会館において、第23回愛知県本部大会が開催されました。



来賓として知崎愛労連前議長が挨拶され、メッセージは中央本部を始め、各県本部・支部・愛労連共闘組合など25団体から届きました。

谷藤書記長から2020年度の活動報告・決算報告などとともに2021年度運動方針・予算案などが提案されました。

質疑討論では、6名の発言があり、分会からオンラインで代議員として参加した松原さんが、分会の状況や相談会、認定についてなど報告し、キャラバンの請願署名の協力をお願いしました。

機関紙の定期発行は7組織が表彰され、参加者は役員20名、代議員34名、リモート8名、合わせて62名でした。

※労災被災者の療養生活アンケート 提出してください! 18名が未提出。

※ラーメン・担々麺販売始まる

豚骨5個入り 1,200円・担々麺5個入り 1,500円
豚骨・担々麺各5個入り 2,500円

